

ソフト事業のみ
  ハード事業を含む

## 成果検証報告書

## 【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和5年度

市町村名	三郷市					
提案事業名	江戸川交流拠点（三郷駅～江戸川河川敷）の活性化方針検討事業					
事業期間	令和4年度～令和4年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 協議会委員の期待度等					
	(成果検証の具体的な方法) 策定した指針について、協議会委員にアンケートを実施し、集客性・採算性・地域活性化への貢献度など整備後のアウトカムへの期待値を評価する。					
	(成果の目標値に対する実績)			達成度	Ⓐ B C	
	従前値 (年月時点)		目標値 (R4年10月時点)	5段階評価で特定の項目における高評価(4以上)の割合が70%以上	実績値 (R5年3月時点)	方針の実現可能性評価区分(課題・意見の提出状況)で4段階以上の割合が92.3%
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	
住民への公表状況及び特記事項		対象エリアについては地元対話の中で進めた。また、河川でつながる他の市域に今後波及させるため、ホームページ等で協議過程を公表した。				

## 【事業効果の整理・原因分析】

令和4年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 三郷駅周辺江戸川河川敷の活性化方針検討業務	◎ △ ×	河川空間の活用方針を定めるとともに、地域の合意、実装段階における担い手の確保に向けた気運が醸成された。
② 河川敷イベント（リニューアル実証実験）	○ △ ×	河川敷イベント（みさと船着場フェスティバル）については、台風15号の影響による、江戸川の増水に伴い中止とした。
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

## 【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について十分に成果が認められた点	拠点へのアクセスに関する問題点、整備イメージ（河川敷利用に係る占用施設）と各整備イメージについての今後の検討課題が整理された。また、整理された課題等について、委員（地域住民の代表者、商工業者、学識経験者等）から有意な意見を得られた。
実施事業について成果が不十分である点	実証実験の中止により河川敷利用に係る需要等の基礎調査が行えなかった。方針で整理した課題、委員からの意見について、引き続き具体的対応を検討していく必要がある。
成果検証を踏まえた今後の改善策	令和5年度以降も協議会による基礎調査・検証・検討を継続することにより、方針の実現可能性を高め、河川空間のオープン化について早期の実装段階移行を目指す。